

陶芸窯（電気窯・灯油窯）のご利用について

■利用区分、窯の種類および利用料金表

利用区分	種類	料金	炉内有効寸法	焼成日数目安
1 基 1 日単位 (11:00~ 翌日 11:00)	扉式電気窯 [20kw]	1,100 円	85×55×90cm	素焼 2泊3日
	上蓋式電気窯 [20kw]	1,100 円	118×55×66cm	
	灯油窯	1,100 円	80×75×70cm	本焼 3泊4日~

- ※上記に加え、焼成に係る電気・ガス・灯油料金は使用後に実費分をお支払いいただきます。
- ※上記時間は原状復帰のための炉内清掃時間および使用後点検時間を含みます。
- ※陶工房休館日に窯入れ・窯出しを含む作業はできません。
- ※窯室への立入可能時間は原則として陶工房利用可能時間の 10:00~23:00 です。但し、事前の連絡なく 17:00 以降の立入りは保安上できません。
- ※焼成方法についての指導は行いません。経験者が対象です。
- ※みなさまに安全にお使いいただくために、窯の使用方法については工房等管理者の指示に従ってください。
- ※窯利用中に制作室に立ち入って制作などの作業を行う、または工房内の備品を使用する場合は、別途工房利用料金がかかります。

■予約方法

毎月 10 日（休館日の場合は翌営業日）に 2 ヶ月先の利用分の抽選を行います。

①往復はがき申込

- ・利用希望日を含む月の 2 か月前の 10 日必着で、往復はがきでお申込みください。はがき 1 枚につき 3 回分の希望を承ります。応募者多数の場合は抽選のうえ結果をお知らせします。

〈必要事項〉

- ・希望する窯の種類（扉、上蓋、灯油）
- ・本焼き（還元、酸化）or 素焼き
- ・希望利用日（窯入れ日~窯出し日）※1 窯につき第二希望まで可
- ・連絡先（住所、氏名、電話番号）
- ・返信用のはがきに住所等を記入

はがき応募先 〒005-0864 札幌市南区芸術の森 2 丁目 75 番地
札幌芸術の森クラフト工房 陶芸窯予約 係

②窓口申込

- ・陶工房で配布する「窯抽選申込書」にご記入のうえ、クラフト工房受付窓口でお申込ください。受付期限は利用希望日を含む月の 2 か月前の 10 日午後 3 時までとなります。
- ・はがき抽選後に日程の空きがある場合は、随時クラフト工房窓口もしくはお電話でご予約可能です。

予約受付 クラフト工房 TEL 011-592-4122 [電話受付時間 9:45~17:00]

- ・万一予約取消や日程変更希望の場合、なるべくお早めにクラフト工房までご連絡ください。

■ご利用にあたって

- ・窯を使用する際はクラフト工房窓口にて手続きを行い、必ず「使用承認書」を工房等管理

者に提示してから作業を開始してください。

- ・作品および焼成に必要な備品（棚板、つくなど）以外の異物の使用を禁止します。
炭化焼成など特殊な焼成に関しては、予約時もしくは焼成前に工房等管理者にご相談ください。
大量の煙が上がるのが予想される焼成方法につきましては、各自事前に札幌南消防署へ「揚煙等の行為の届出書」をご提出、許可を要することがあります。
- ・安全上、窯利用中であっても、窯室に可燃物や私物は一切置かないでください。
- ・お車でお越しの場合、駐車料金がかかります。【1日500円 / 回数券6枚綴り1,000円】
作品搬出入などで一時的に陶工房裏に停車希望の場合、必ず工房等管理者にご相談ください。また作業終了次第、通行人などに十分注意のうえ、速やかに駐車場への移動をお願いします。

【窯詰め】

- ・安全上、焼成開始時のスイッチ操作ならびに点火の際は工房等管理者が立ち会います。そのため16時前には作業を開始してください。
万一事前連絡のないまま利用初日の来館がない場合、キャンセルとさせていただきます。
- ・窯詰めにあっては、まず1段目の棚板を置いた後、状態確認のため工房等管理者をお呼びください。
- ・釉薬が流れそうな作品の下にはアルミナシートを敷くなど、棚板保護に配慮願います。
棚板の状態について気になる点がございましたら、工房等管理者にご相談ください。
- ・電気窯においては、電熱線およびセラミックファイバーに触れないでください。
万一電熱線に棚板が当たった、作品から釉薬が剥がれて付着したなどの場合は、一旦作業を止め必ず工房等管理者にご連絡ください。
異常があるまま焼成を開始すると、温度上昇中に電熱線が切れたり、焼成温度に達しなくなる恐れがあります。
- ・窯詰作業を終えたら、工房等管理者にお知らせください。点火には係員の立ち会いが必要です。

【焼成中】

- ・電気窯での還元焼成の際、安全上点火は工房等管理者立ち会いのもと、17:00までにガスを注入開始できるようご注意ください。それを過ぎると、23時までに退館できなくなる恐れがあります。
またガス使用中(火を使用している間)は窯から離れないようにし、吹き出し口から黒煙が出るような焼成は避けてください。
- ・灯油窯の場合は、焼成終了まで(火を使用している間は)窯から離れないようお願いいたします。

【窯出し】

- ・100度以下の常温でのみ作業できます。

構造上、扉式電気窯は温度が下がりにくいのでご注意ください。

- ・ 窯出後、必要に応じて棚板や支柱、窯室などの清掃をお願いします。
棚板に釉薬が付着した際は、次に使用する方のためにグラインダーで削り、アルミナ塗布処理を行ってください。
- ・ 利用終了の際は、使用した設備と備品の原状復帰と清掃を行い、工房等管理者の点検を受けてください。棚板などの備品類の破損や紛失は、基本的に現物にて弁償願います。
- ・ 点検終了後、工房等管理者から精算書を受け取り、クラフト工房窓口で電気代等の実費をお支払ください。
- ・ 利用最終日以外でも、窯の温度が下がっており、清掃・点検・料金精算すべてが 17:00 までに完了できる場合は、日程を前倒して窯出可能です。必ず工房等管理者にご相談ください。